

司会	①石塚兄	②塩野兄	③岡野保兄
奏楽			
祈祷	①倉知兄	②綴木兄	
賛美	聖歌458番	(み手の中ですべては変わる) (朝に夕にとこしえまでも)	
主の祈り			
聖書	① 創世記27章1～10節		
	② ルカによる福音書12章22～34節		
	③ マタイによる福音書3章13～17節		
音楽	Cloud By Day		
メッセージ	① 「神の祝福と人の性格」 梶山直樹副牧師		
	② 「喜んで神の国をくださる神様」 伊東宏明先生		
	③ 「わたしの愛する子」 伊東宏明先生		
賛美	聖歌701番 (献金)		
頌栄	「わが魂いざたえよ」	アーメン	
祝禱			

「また天から声があつて言った、
『これはわたしの愛する子、わたしの心になう者である。』」
(マタイ三の十七)

石の枕

すでに祈祷会で紹介しましたが、あえて再登場です。『祝婚歌』(吉野弘の詩)。「声に出して読みたい日本語」⑥(斎藤孝著・草思社)より。

二人が睦まじくいるためには 愚かであるほうがいい
立派すぎないほうがいい 立派すぎることは
長持ちしないことだと気付いているほうがいい
完璧をめざさないほうがいい 完璧なんて不自然なことだと
うそびているほうがいい 二人のうちどちらかが
ふざけているほうがいい ずっこけているほうがいい
互いに非難することがあっても 非難できる資格が自分にあったかどうか
あとで 疑わしくなるほうがいい 正しいことを言うときは
少しひかえめにするほうがいい 正しいことを言うときは
相手を傷つけやすいものだと 気付いているほうがいい (後略)

※「結婚生活はやっかいなものなのになぜ結婚するのか」という疑問に対する答えとして、「結婚とは修行のためにある」という言葉は説得力がある。(斎藤) 이들은 聖書の言葉ではないが、教えられることは大である。しかし、クリスチャンは、聖書を通して、ハッキリと大切なことを身につけるべきでしょう。

次は『処世のおきて』(ゲーテ・訳は高橋健二)
気持よい生活を作ろうと思ったら
済んだことをくよくよせぬこと
滅多なことに腹を立てぬこと
いつも現在を楽しむこと
とりわけ 人を憎まぬこと
未来を神にまかせること

——ドイツでゲーテの最期の家を訪ねたので、こういう詩もなつかしい。彼の五項を実践すれば「気持よい生活」を送れるだろう。「寛大になるには、年をとりさえすればよい。どんなあやまちを見ても、自分の犯しかねなかったものばかりだ」は、私の好きな語録のひとつ。これらは先日学んだ「キリストの優しさと寛大さ」(Ⅱコリント10の1)に通じていておもしろい。

【大和ニュース】

- ・ 本日、東戸塚キリスト教会牧師、伊東宏明先生をお迎えできて感謝です。
- ・ 受洗おめでとう！①岡山佳恵姉(ナオミ会)②名幸紗也佳姉(町田)
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、SS 教師会、VIP横浜日吉(16時)、J.PLUS等あり。
- ・ 今週も祈祷会を大切に！説教は倉知副牧師。ゲストは中野さやか姉(ハワイ)。
- ・ 福音礼拝は火曜昼2時半から。説教は大塚伝道師。
- ・ 準備祈祷会は、金曜夜9時から。説教は久保田補教師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時～6時59分。説教は倉知副牧師&大川牧師。
- ・ 本日、大川牧師は Jesus Life House で礼拝説教(通訳はオカムラ師)。赤坂 17:30。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:使徒行伝20章～24章 Bコース:詩篇25篇～43篇